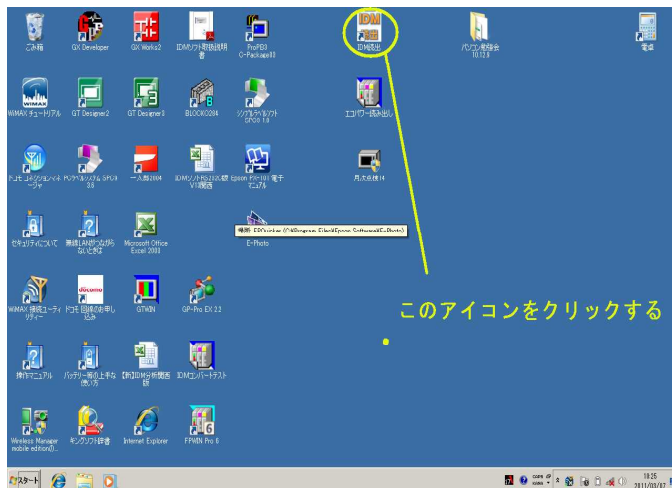
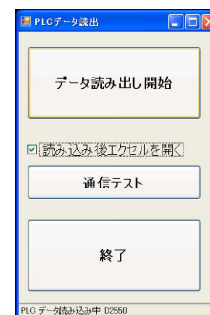
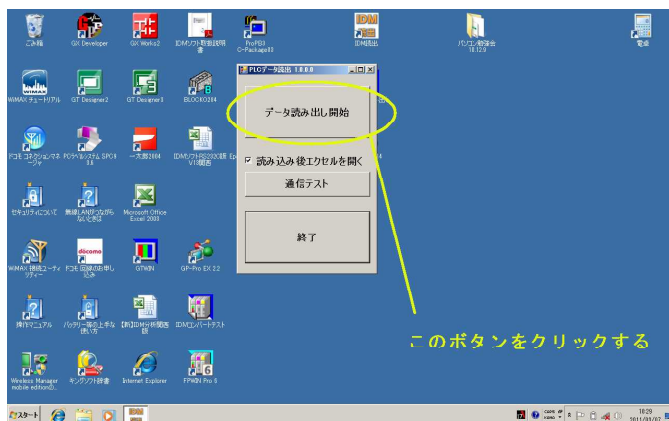


I DM読出・分析ソフトの取扱説明書

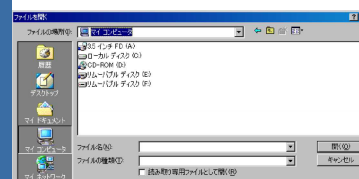
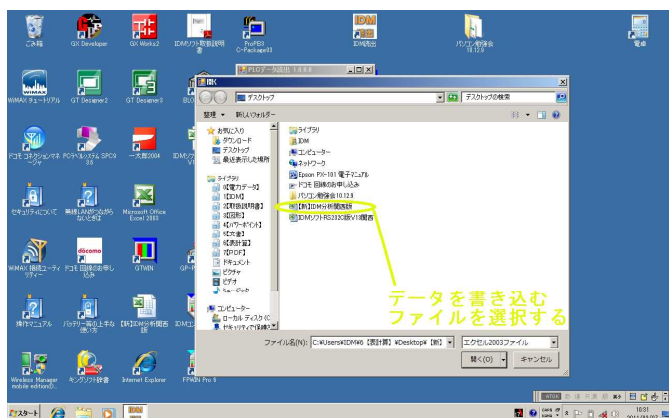
1. 警報盤のデータ読出用USBポートとデータ読出用ノートパソコンのUSBポートをUSBケーブルで繋ぎます。
2. デスクトップ上の「I DM読出」アイコンをクリックし、通信ソフトを立ち上げます。



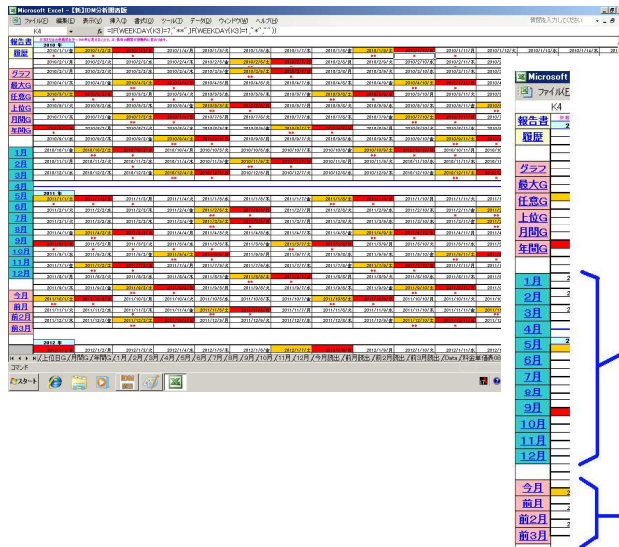
3. 通信ソフト「PLCデータ読出」の「データ読出開始」をクリックします。



4. データを書き込むI DM分析ソフト（エクセルファイル）を選択します。



5. I DM分析ファイルが立ち上がると、データ読出を開始し、自動的にファイルにデータを書き込みます。



リンク釦の説明

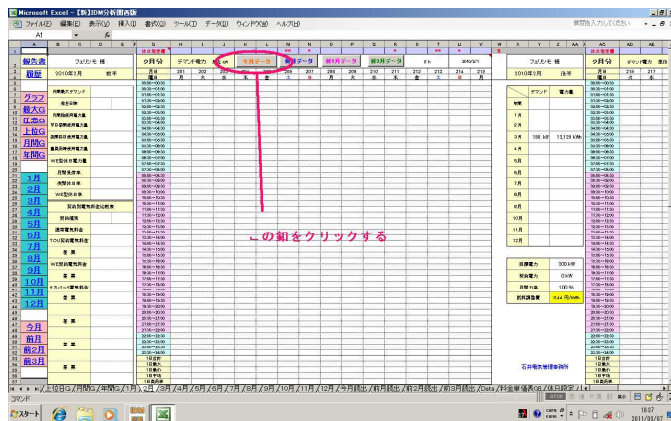
報告書表紙へ
各種履歴シートへ
グラフ元データシートへ
月間最大日グラフへ
任意日グラフへ
上位5ロググラフへ
年間各種グラフへ
年間実績グラフへ

月別デマンド・データシートへ
※手動データ転記シート

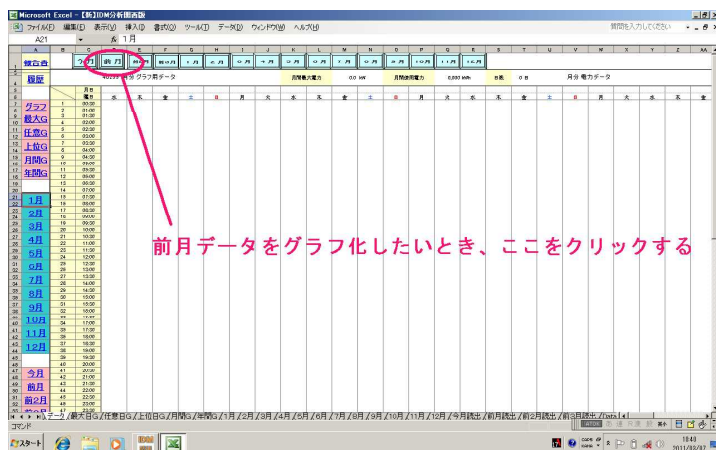
直近4ヶ月デマンド・データシートへ
※自動データ転記シート

※ I DM分析ソフトの左側リンク釦で各シートへ移動できます。

6. まず、現在の月にあたる月別デマンド・データを開き、上部の「今月読出」釦をクリックすると、今月分デマンド・データが各セルに転記されます。
同様に、「前月」～「前3月」のデータを転記します。

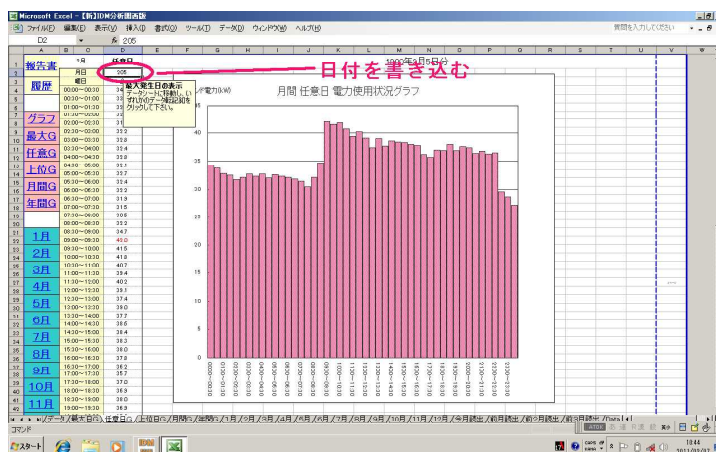


7. 次に、左端の「グラフ」鈕をクリックして、「グラフ元データ」シートへ移動し、画面上部にあるグラフ表示したい月の鈕をクリックすると、グラフ元データを転記します。



8. 任意日をグラフ表示する場合は、左端「任意 G」鈕をクリックし、任意日グラフシートへ移動し、月日セルに見たい日の日付を書き込むと表示します。ただし、グラフ元データにない日は表示できません。

※例えば、2月1日のグラフを見たい場合は、「201」と書き込みます。



9. 左端「履歴」鈕をクリックすると、装置内に保存されている各種履歴を見ることが出来ます。

《注意事項》

- ・ 1 年分を 1 ファイルでデータ保存していきます。 従って、原版にはデータを書き込まず、例えば、年初に「デマンド 2011 年分」 ファイルを作ってから、そのファイルにデータを書き込んで下さい。
- ・ 読出ソフトは、三菱MXコンポーネントがインストールしていないパソコンでは使えません。